

2011 日数教(神奈川)大会 高専・大学部会プログラム(改訂)

8月2日(火) 計画停電がある場合 12:20~16:15

番号	時間	発表者	所属	題目	パソコン
8月2日分科会 司会：柳井忠（新居浜高専），篠原知子（都立産技高専），長水壽寛（福井高専），中西泰雄（都立産技高専） 会場係：向山一男，齋藤純一，杉江道男（都立産技高専）					
20	12:20-12:30	岩本敏彦	大島商船高専	正5角形の作図を取り入れた三角関数の授業	×
21	12:30-12:40	伊藤清	鈴鹿高専	正八面体より丸い八面体2種の正確な形について	×
22	12:40-12:50	中西泰雄	都立産業技術高専	背理法を用いない証明の教育的効果について	×
23	12:50-13:00	金光三男	中部大現代教育	グラフ理論からのいくつかの教材の素材	×
24	13:00-13:10	西井昭二		二軸回転による軌跡の解析—多面加工用切削工具の設計法—	×
25	13:10-13:20	鈴木雅之他1名	湘南工科大工学部	学習支援室、立ちあげて5年間—何が分かったのか—	×
26	13:20-13:30	飯田洋市	諏訪東京理科大経営情報学部	複眼思考力の習得を目指す数学教育の実践に向けて—社会科学系学生のための数学教育—	×
27	13:40-13:50	長谷川武博	工学院大学学習支援センター	「バーゼル問題」の教材化とその実践（教育系学生対象）	○
28	13:50-14:00	西村保三	福井大学教育地域科学部	教職総合演習「社会の問題を数学で解き明かす」の試み	○
29	14:00-14:10	杉野隆三郎	阿南高専制御情報	アイコナル方程式と解の数値的な構成方法	○
30	14:10-14:20	海津聰	日本大学理工学部	位相最適化問題の密度型取扱い	○
31	14:20-14:30	吉田喜一他1名	都立産技高専	2足歩行遊具の安定条件	○
32	14:30-14:40	長谷川 貴之	富山高専	ピーク法 —時間知覚を探る手続き—	○
33	14:55-15:05	平田浩一	愛媛大学教育学部	伊佐爾波神社 吉田茂兵衛の算額の解	○
34	15:05-15:15	篠原知子	都立産業技術高専	工業高校からの編入学生に対する効果的な数学教育の検討	○
35	15:15-15:25	近藤真一	旭川高専	学習到達度の成績と3学年数学成績との相関について	○
36	15:25-15:35	長岡耕一	旭川高専	複素関数論における「正則関数の定義」の導入について	○
37	15:35-15:45	森本真理他1名	秋山高専	予習プリントからみた学習時間の解析	○
38	15:45-15:55	高見昭康他10名	松江高専	L/T教育による低学力者の学力向上	○
39	15:55-16:05	前田善文他1名	長野高専	KETpicで立体図形を描く—立体図形に陰影を付ける—	○
40	16:05-16:15	山下哲他1名	木更津高専、東邦大学	Symbolic Thinkingに基づくKETpicによる図入り教材の作成について	○